

人やまちの持つ魅力・素敵発見の映画作りをする

映画監督 真猿さん

街・出会い



垂水区に住むようになった真猿さんは、海と山を望む垂水の風景・街並みがたいへん気に入りました。この町の魅力や地域の人々のいろいろな取り組みを、映像を通して神戸から世界へ発信したい、そしてこの大好きな垂水の町をもっともっと盛り上げたいと2004年10月に、「垂水映画」を設立しました。(本名は八十川 勝さん)

身近な景色・人々と共に

自分が住む環境・地域を大切に育て、半径10キロ以内の人間関係を大事にしたいと考える真猿さんは、垂水区やその近隣に住む人々をキャストやスタッフに起用しています。「地域を知る住民同士がアイデアを出し合うことで、映画作り一体感が生まれる」と考えるからです。身近な町の魅力をあらためて発見し、今ある景色をそのまま長く残していきたいと、ロケ地も移情閣・塩屋の街並みなど垂水区内にこだわって、徹底した地域密着の映画制作をしています。垂水区でも、地域でコラボをという監督の熱意に応え、「垂水魅力アップ事業活動助成」を交付、これによって長編映画「チョチン?ル~デル」が完成しました。

垂水映画へのお問い合わせ
垂水映画連絡先
Email tarumi_movie@hotmail.com
電話番号 070-5433-7828

作品

- 設立から4年、いろいろなジャンルの楽しい作品が生まれました。
・垂水区の紹介、観光ビデオ「すぐに行きたいたるみ」
・処女作品「AMAZING GRACE」
・子供主演のファンタジー「あけたままのペン」「チョチン?ル~デル」「キャンディース」「不思議な町のまっかなもみじ」
・サスペンス映画「魅せられる魂」
・ホラー映画「恐怖の一平」
・5話からなる「地球を愛する正義のヒーローHIGER」など。

作品の評価

「AMAZING GRACE」「あけたままのペン」「魅せられる魂」「チョチン?ル~デル前・後編」などの作品は、インディーズムービーフェスティバルで高い評価を得ています。「チョチン?ル~デル前・後編」は、第10回フェスティバルで準入選を果たしDVD化されました。インディーズムービーフェスティバルとは、入選作品をDVDや衛星放送で見た観客の投票によって

グランプリを決定する映画祭のひとつで、映画界の新人発掘を目指して行われるものです。これからもすてきな映画・映像作りを目指して挑戦し続ける監督の仕事振りが楽しみです。



撮影中の真猿監督

今後の活動

これからは、映画作りだけでなく、まちおこしのイベントなどの過程を、ドキュメンタリー映像として残すような仕事もしたいと真猿さん。監督に共感して協力する人々も増えてきたそうです。地域の人々と一緒に、まだまだ隠れている垂水の魅力を最大限引き出して、垂水の町のよさを広く発信してほしいものです。



吹奏楽演奏

川西市の緑台・陽明地区は緑台小学校区と陽明小学校区を統合した地域です。県民交流広場17年度モデル事業として、活動センター「グリーン・プラザ」の新設、既存施設のバリアフリー化等の整備を行い、幅広い活動を推進しています。8月3日、陽明小学校で開催された「サマーカーニバル2008」に参加してきました。夕暮れには、子どもたちや家族

県民交流広場事業 サマーカーニバル

川西市緑台・陽明地区 コミュニティ推進協議会



みんなで歌おう

連れが次々に集まってきました。校庭中央ステージでは、「みんなで歌おう」(緑台・陽明小児童&コーラスひまわり)、「吹奏楽」(緑台高校)、「津軽三味線」(竹山流)が次々演じられ、最後は盆踊りで盛り上がりました。その他の活動としては、子どもたちで賑わう「ぴいぐるひるば」、公園の除草や清掃を行う「生き生きクラブ」、高齢者の一寸した作業を助ける「アイネット」、地域の防犯・子どもの見守りのためのパトロール「青パト・ふれあい号」を展開しています。事業を運営する協議会の安井会長は、「さらに安心して安全な街づくりを目指して行きたい」と意欲的です。